

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公表番号】特表2002-534248(P2002-534248A)

【公表日】平成14年10月15日(2002.10.15)

【出願番号】特願2000-592080(P2000-592080)

【国際特許分類】

B 05 B	1/02	(2006.01)
B 01 D	45/04	(2006.01)
B 01 D	51/06	(2006.01)
C 10 L	3/10	(2006.01)

【F I】

B 05 B	1/02	
B 01 D	45/04	
B 01 D	51/06	A
C 10 L	3/00	B

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月7日(2006.11.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】超音速にてミスト流を生成するための収束・発散形状のノズルであり：
 - 特有の直径D*を有するスロート；
 - 特有の直径D1を有し、ノズルスロートの上流の距離L1に位置する入口及び、
 - 特有の直径D2を有し、ノズルスロートの下流の距離L2に位置し、L2/(D2-D*)の比が50より大きく220より小さい出口
 を有する該ノズル。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】主としてガス流の成分の超音速分離用慣性分離器であり、前記請求項1～3のいずれか1項に記載のノズルと、その下流において分離される成分のための少なくとも1つの出口及び残留ガス流用の少なくとも1つの出口を有する分離部分とを含む該慣性分離器。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項5】分離部分の上流でかつノズルの下流に渦誘発器を有する請求項4に記載の慣性分離器。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】主としてガス流の成分を超音速分離する方法であり、請求項4～8のいずれか1項に記載の慣性分離器を使用する該方法。